

将棋部

現部長 吉田 一英

前部長 吉田 一英

顧問 大村・平泉先生

ミクロコスモス—1525手詰めの詰め将棋である。宇宙を対比するその名は将棋が秘める無限の可能性を示すのか……

僕たち将棋部は、平日はほとんど毎日活動を続けています。主に詰め将棋を解いたり、新しい戦法を実践したりして、お互いを評価し合うといった、勝ち負けよりもそれぞれのアビリティを高めることを目標としています。

将棋部って実際どんな強さなのよと思う方がいらつしやると存じ上げておりますが、この部活では有段者から無級まで集いし幅広い実力の猛者たちが新たな進化の扉を叩き続けています。今年度は1年生も全道大会に出場するなど、年齢に関わらず輝かしい功績を収めています。

そんな表面とは別に、将棋部はアットホームな雰囲気の中、自由に対局できる顔も持ち合わせています。また将棋部は応援団からコンビ研まで幅広い部局同好会の兼部者を有し、ローカルではなく、グローバルなネットワークを築いており、先輩と後輩のつながりもなお一層強固なものとなっています。

どうか。将棋部に対するイメージが、少し変わったね。僕たちはこれからも、旭川東高将棋部が全国の舞台で活躍できるように全速前進していきます。

